



2026年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年4月10日

上場会社名 株式会社 毎日コムネット

上場取引所 東

コード番号 8908 URL <https://www.maicom.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野田 博幸

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長

(氏名) 半田 浩

TEL 03-3548-2111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績(2025年6月1日～2026年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	18,804	33.5	1,093	85.9	965	93.5	666	93.4
2025年5月期第3四半期	14,085	3.4	588	32.4	498	39.7	344	37.6

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 723百万円 (112.6%) 2025年5月期第3四半期 340百万円 (40.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	37.84	
2025年5月期第3四半期	19.54	

(注) 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	31,137	13,138	41.4
2025年5月期	30,894	13,349	42.4

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 12,902百万円 2025年5月期 13,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期		9.00		23.00	32.00
2026年5月期		10.00			
2026年5月期(予想)				22.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想(2025年6月1日～2026年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,400	18.6	2,600	3.2	2,400	0.7	1,610	0.7	91.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期3Q	18,000,000 株	2025年5月期	18,000,000 株
期末自己株式数	2026年5月期3Q	753,594 株	2025年5月期	377,184 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期3Q	17,606,760 株	2025年5月期3Q	17,622,816 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、事業の方向性を明確にし、戦略的投資を促進するため、不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門の3部門からなる「不動産ソリューション事業」と課外活動ソリューション部門と人材ソリューション部門の2部門からなる「学生生活ソリューション事業」の2事業(セグメント)計5部門で事業展開を図っております。

また、2026年5月期の通期連結業績見通しにつきましては、2025年7月11日付の2025年5月期決算短信で公表しており、売上高26,400百万円(前年同期比18.6%増)、営業利益2,600百万円(同3.2%増)、経常利益2,400百万円(同0.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,610百万円(同0.7%増)を計画しております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、全部門において前年同四半期を大幅に上回り推移いたしました。特に主力部門である不動産マネジメント部門においては、中間期に続き営業進捗が好調に推移したことに加え、3月に集中する新入居者の前倒し分等の影響もあり、業績は計画を大幅に上回りました。また、不動産デベロップメント部門においても、販売用不動産の売却件数の増加等により、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加しております。

その結果、売上高は18,804,473千円(前年同四半期比33.5%増)、営業利益は1,093,217千円(同85.9%増)、経常利益は965,212千円(同93.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は666,172千円(同93.4%増)となりました。

① 売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は18,804,473千円(前年同四半期比33.5%増)となりました。セグメント別には不動産ソリューション事業の売上高は15,710,204千円(同41.4%増)、学生生活ソリューション事業の売上高は3,094,269千円(同3.9%増)となりました。また、部門別では、不動産デベロップメント部門は4,759,524千円(同424.0%増)、不動産マネジメント部門は10,707,095千円(同7.3%増)、エネルギーマネジメント部門は243,583千円(同12.5%増)、課外活動ソリューション部門は1,186,749千円(同8.2%増)、人材ソリューション部門は1,907,519千円(同1.4%増)となりました。

なお、不動産デベロップメント部門における売上高の大幅な増加は、第4四半期に計画していた販売用不動産の売却が前倒しとなったことで、売却件数が前年同四半期の1件から2件に増加したこと、並びに物件規模の違いによるものであります。

② 営業利益

当第3四半期連結累計期間の不動産ソリューション事業の売上総利益は2,693,743千円(前年同四半期比16.0%増)、セグメント利益は1,610,076千円(同35.9%増)となりました。

なお、不動産ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の増加は、主に不動産デベロップメント部門、不動産マネジメント部門及びエネルギーマネジメント部門における売上高の増加によるものであります。

また、学生生活ソリューション事業の売上総利益は1,408,996千円(同9.2%増)、セグメント利益は139,910千円(同229.8%増)となりました。

なお、学生生活ソリューション事業における売上総利益及びセグメント利益の増加は、主に課外活動ソリューション部門及び人材ソリューション部門における売上高の増加によるものであります。

その結果、各セグメントに配分していない全社費用656,769千円(同2.8%増)を調整し、全社の当第3四半期連結累計期間の営業利益は1,093,217千円(同85.9%増)となりました。

③ 経常利益

当第3四半期連結累計期間の営業外損益は△128,004千円(前年同四半期は△89,336千円)となり、その結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は965,212千円(前年同四半期比93.5%増)となりました。

④ 親会社株主に帰属する四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の特別利益に受取保険金20,257千円、特別損失に災害損失10,600千円、法人税等に314,468千円及び非支配株主に帰属する四半期純損失5,769千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は666,172千円(前年同四半期比93.4%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は31,137,268千円となり前連結会計年度末に比べ242,455千円増加いたしました。この増加の主な要因は、現金及び預金が2,899,732千円の増加、仕掛品が83,531千円の増加、受取手形及び売掛金が73,630千円の減少、販売用不動産が2,498,464千円の減少及び有形固定資産が192,842千円減少したことによるものであります。

負債合計は17,998,847千円となり前連結会計年度末に比べ453,808千円増加いたしました。この増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が50,237千円の増加、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が105,310千円の増加、流動負債のその他が804,681千円の増加、固定負債のその他が128,119千円の増加、未払法人税等が483,411千円の減少及び賞与引当金が161,436千円減少したことによるものであります。また、純資産合計は13,138,421千円となり前連結会計年度末に比べ211,353千円減少いたしました。この減少の主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益666,172千円、前期の剰余金の処分による配当金405,324千円、中間配当金176,228千円、自己株式の取得353,650千円、その他有価証券評価差額金が63,447千円の増加及び非支配株主持分が5,769千円減少したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度の42.4%から41.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、現時点では、2025年7月11日に公表いたしました当初の業績予想から修正しておりません。しかしながら、当第3四半期連結累計期間までの業績進捗及び足元の状況等を踏まえすと、通期の売上高及び各利益は当該予想を上回る見込みであります。

現在、詳細を精査しており、業績予想数値が確定次第、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,299,348	11,199,080
受取手形及び売掛金	521,299	447,669
販売用不動産	12,251,573	9,753,109
仕掛品	28,638	112,169
貯蔵品	17,805	19,030
その他	1,357,912	1,376,555
貸倒引当金	△420	△623
流動資産合計	22,476,157	22,906,991
固定資産		
有形固定資産	4,663,699	4,470,857
無形固定資産	798,950	755,194
投資その他の資産		
その他	2,956,401	3,004,621
貸倒引当金	△396	△396
投資その他の資産合計	2,956,004	3,004,224
固定資産合計	8,418,655	8,230,276
資産合計	30,894,812	31,137,268
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	494,069	544,306
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,842,920	7,123,620
未払法人税等	503,508	20,096
賞与引当金	304,366	142,930
その他	1,574,723	2,379,404
流動負債合計	5,319,587	10,810,357
固定負債		
長期借入金	10,422,093	5,246,703
役員退職慰労引当金	295,170	304,870
資産除去債務	70,265	70,874
その他	1,437,922	1,566,041
固定負債合計	12,225,451	7,188,489
負債合計	17,545,038	17,998,847

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	775,066	775,066
資本剰余金	511,183	511,183
利益剰余金	12,091,829	12,176,449
自己株式	△300,014	△653,665
株主資本合計	13,078,066	12,809,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,236	93,683
その他の包括利益累計額合計	30,236	93,683
非支配株主持分	241,472	235,702
純資産合計	13,349,774	13,138,421
負債純資産合計	30,894,812	31,137,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年6月1日 至2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年6月1日 至2026年2月28日)
売上高	14,085,455	18,804,473
売上原価	10,472,324	14,701,733
売上総利益	3,613,130	4,102,740
販売費及び一般管理費	3,025,037	3,009,522
営業利益	588,093	1,093,217
営業外収益		
受取利息	4,688	18,007
受取配当金	3,088	6,234
持分法による投資利益	8,138	8,838
助成金収入	3,572	2,136
受取賃貸料	2,319	2,319
雑収入	12,821	12,964
営業外収益合計	34,629	50,501
営業外費用		
支払利息	86,997	125,666
資金調達費用	36,065	50,965
その他	902	1,874
営業外費用合計	123,965	178,506
経常利益	498,757	965,212
特別利益		
受取保険金	31,329	20,257
特別利益合計	31,329	20,257
特別損失		
盗難損失	24,565	—
災害損失	5,019	10,600
特別損失合計	29,585	10,600
税金等調整前四半期純利益	500,501	974,870
法人税、住民税及び事業税	212,055	316,012
法人税等調整額	△43,217	△1,544
法人税等合計	168,837	314,468
四半期純利益	331,663	660,402
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,704	△5,769
親会社株主に帰属する四半期純利益	344,367	666,172

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	331,663	660,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,744	63,447
その他の包括利益合計	8,744	63,447
四半期包括利益	340,408	723,850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	353,112	729,620
非支配株主に係る四半期包括利益	△12,704	△5,769

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年6月1日至2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,627,577	2,978,373	4,605,951	—	4,605,951
その他の収益(注)3	9,479,504	—	9,479,504	—	9,479,504
外部顧客への売上高	11,107,081	2,978,373	14,085,455	—	14,085,455
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,107,081	2,978,373	14,085,455	—	14,085,455
セグメント利益	1,184,362	42,424	1,226,786	△638,693	588,093

(注)1 セグメント利益の調整額△638,693千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年6月1日至2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産ソリューション事業	学生生活ソリューション事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	5,533,743	3,094,269	8,628,013	—	8,628,013
その他の収益(注)3	10,176,460	—	10,176,460	—	10,176,460
外部顧客への売上高	15,710,204	3,094,269	18,804,473	—	18,804,473
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,710,204	3,094,269	18,804,473	—	18,804,473
セグメント利益	1,610,076	139,910	1,749,987	△656,769	1,093,217

(注)1 セグメント利益の調整額△656,769千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	425,872千円	430,072千円
販売用不動産の減価償却引当金繰入額	153,670千円	171,416千円
のれんの償却額	6,899千円	6,899千円
資産除去債務の時の経過による調整額	601千円	608千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。